



いい顔が揃ったね！今年も事故・ケガなく棚田に立てた。棚田保全・維持活動の成果を背に…達成感・喜びを味わっている。活動中、石堂ヶ丘(680.5m)、棚田に一条の陽光が指す。ペクトル現象を見る。のどかな師走高山である。棚田も静かな眠りに入る…



◇地元の農家さんから肥料(尿素)の追肥指導を受ける。高山真菜は12月中旬頃と、翌年3月下旬頃が旬、美味である。真菜には尿素の追肥が不可欠。成長を助け柔らかく、甘みがつき、まろやかな味になる。翌日、雨が降ることを予測しての追肥が秘伝である。



◇活動の本分は草刈りに有り。只今、標高500mの圃場地(棚田)にワラビがはえる。そのため草刈作業は大切な作業、玉の汗、一時間はしっかりかかるが、運動不足・ストレス発散にもなりますよ…。来春が楽しみです…。
◇聖護院カブも大豊作、恵みの大地に感謝です。その味は…ひと味ちがう。



◇懇親会は野菜たっぷり鍋と、焼き芋、ぜんざいに舌鼓。五臓六腑も大満足。継続は力、来季もガンバルゾー…